

〔京都市立葛飾総合高等学校 令和8年度年間授業計画 教科 国語 科目 現代の国語〕

教科：教科 国語 科目：現代の国語 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 A組～E組

教科担当者：（A組：宮良）（B組：関）（C組：宮良）（D組：関）（E組：宮良）

使用教科書：（高等学校 新訂 現代の国語（第一学習社））

教科 教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

領域名：（書くこと、読むこと）

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉の効果的に使おうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		語・ 聞	書	読					
『「本当の自分」幻想』 【知識及び技能】 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながらいち要旨を把握する方法を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】 文章を粘り強く読み、学習課題に沿って本文の構成と論理の展開を捉え、要旨をまとめようとしている。	・指導事項 語彙を増やし論理的に読む。 ・教材 『「本当の自分」幻想』 ・一人1台端末の活用 等 課題の提出。	○	○	・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・筆者の主張について文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深めている。 ・本文の内容について積極的に考え、学習課題に沿ってまとめようとしている。	○	○	○	6	
									○
『ものことば』 『水の東西』 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において、立場の異なる読み手を説得するために、批判的に読まれることを想定して、効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 文章を粘り強く読み、学習課題に沿って本文の構成と論理の展開を捉え、要旨をまとめようとしている。	・指導事項 論理の構成を理解して読む。 ・教材 『ものことば』 『水の東西』 ・一人1台端末の活用 等 課題の提出。	○	○	・本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 ・「活動の手引き」の課題について、自分の考えや事柄を的確に伝え、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 ・本文を読んで自分の考えを深め、実社会から求めた題材を用いて積極的に検証しようとしている。	○	○	○	13	
									○
定期考査					○	○	○	1	

